

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和02年07月21日(火)

事務事業		国民年金・老齢福祉年金事務		担当課	花園市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3189	
第2次総合計画				事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	対象拡大	有 <input type="checkbox"/>		
							サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>		
	行計画分	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画等	国民年金法				
	施策別名	中項目	200002	将来に向けた持続可能なまちづくり						
	小項目	200003	行政財政運営の推進							
事業概要		日本年金機構との協力・連携のもとに、国民年金被保険者や年金受給者の事務手続き及び相談業務を行う。								
目的 ※何のために		被保険者の年金受給資格確保及び年金受給者の年金受給による将来の安心と生活安定のため。								
対象 ※誰・何を対象に		20歳以上の住民、国民年金被保険者（国民年金加入対象者）、国民年金受給者								
手段 ※どのように		被保険者や受給者からの届出・申請を窓口で受理し、日本年金機構へ送付・報告する。日本年金機構と連携を図りながら、年金制度についての相談等に対応する。パンフレット等の配布により制度周知を行う。								
成果 ※何を求めるか		住民の老後の安心した生活を確保するとともに、国民年金制度の安定的運営を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 国民年金資格処理（資格取得・喪失・種別変更）受付・引継				・ 福祉年金関係事務（老齢福祉年金・未支給）受付・引継				
		・ 老齢基礎年金裁定請求（国民年金第1号被保険者）受付・引継				・ 福祉年金関係事務（障害基礎年金現況届・連名簿）受付・引継				
		・ 障害基礎年金裁定請求受付・引継				・ 国民年金保険料法定免除事務受付・引継				
		・ 遺族基礎年金裁定請求受付・引継				・ 国民年金保険料免除申請事務受付・引継				
		・ 寡婦年金裁定請求受付・引継				・ 国民年金付加保険料申請受付・引継				
		・ 死亡一時金裁定請求受付・引継				・ 未支給年金裁定請求受付・引継				

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画						
事業費	予算（現額）	0	0	0	0	
	決算額	0	0	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	0.41	0.41	0.41	0.51	0.51
	人件費相当試算 ※1	3,189,390	3,190,620	3,223,010	4,155,480	4,155,480
		0	0	0	0	0
	（総事業費試算）	3,189,390	3,190,620	3,223,010	4,155,480	4,155,480

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	国民年金・老齢福祉年金事務	担当課	花園市民生活課	担当係	市民係	管理番号	3189
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div>		<div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明 申請に基づき、適正に業務を進めることができた。 引き続き市民の利便性を確保するため、「①現状のまま維持」とした。			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	花園市民生活課長 島田久一			

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

9. 評価指標グラフ

